

【施設分野・施設別 分析・活用シート】

施設分野 小学校

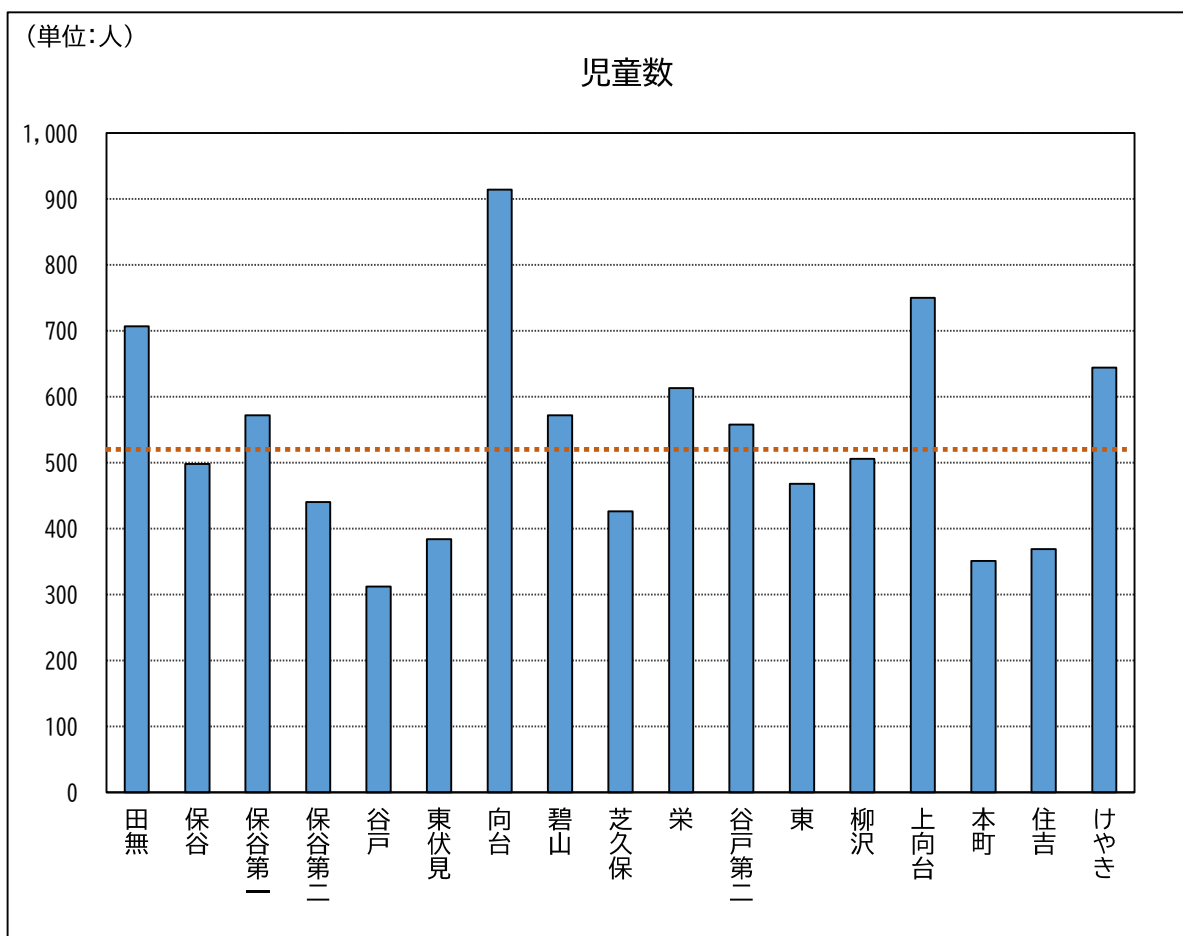
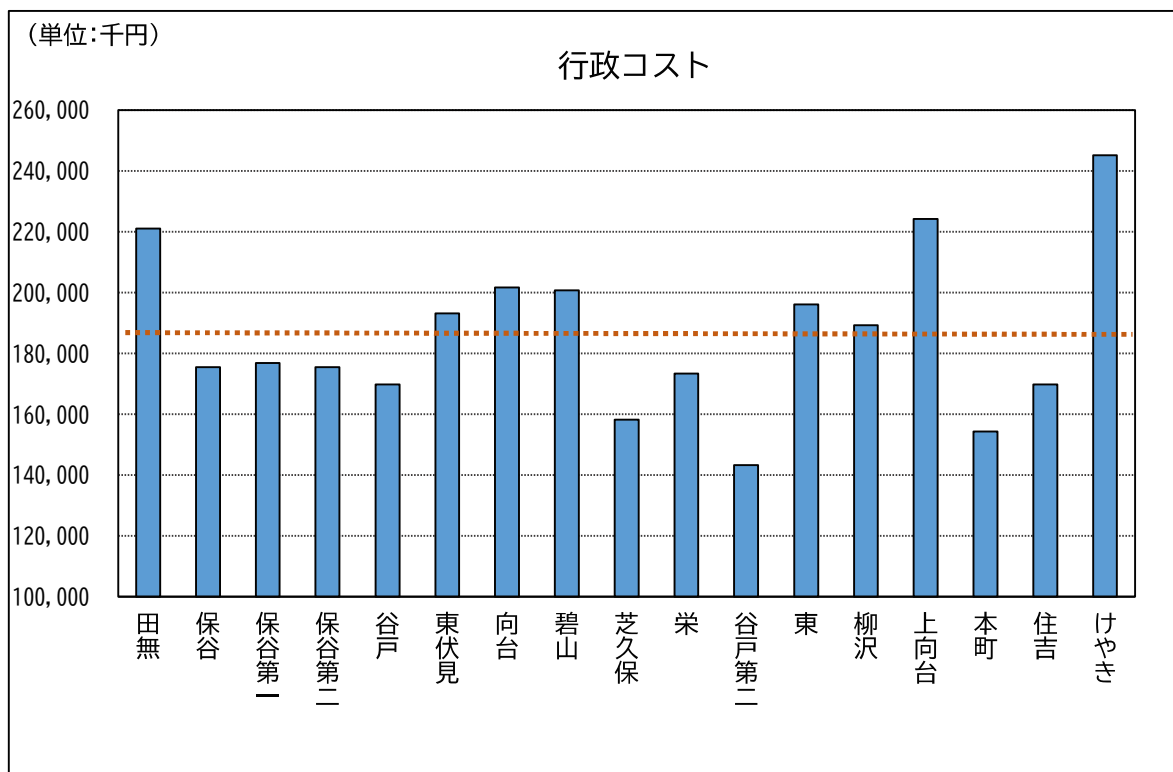
1 分析指標

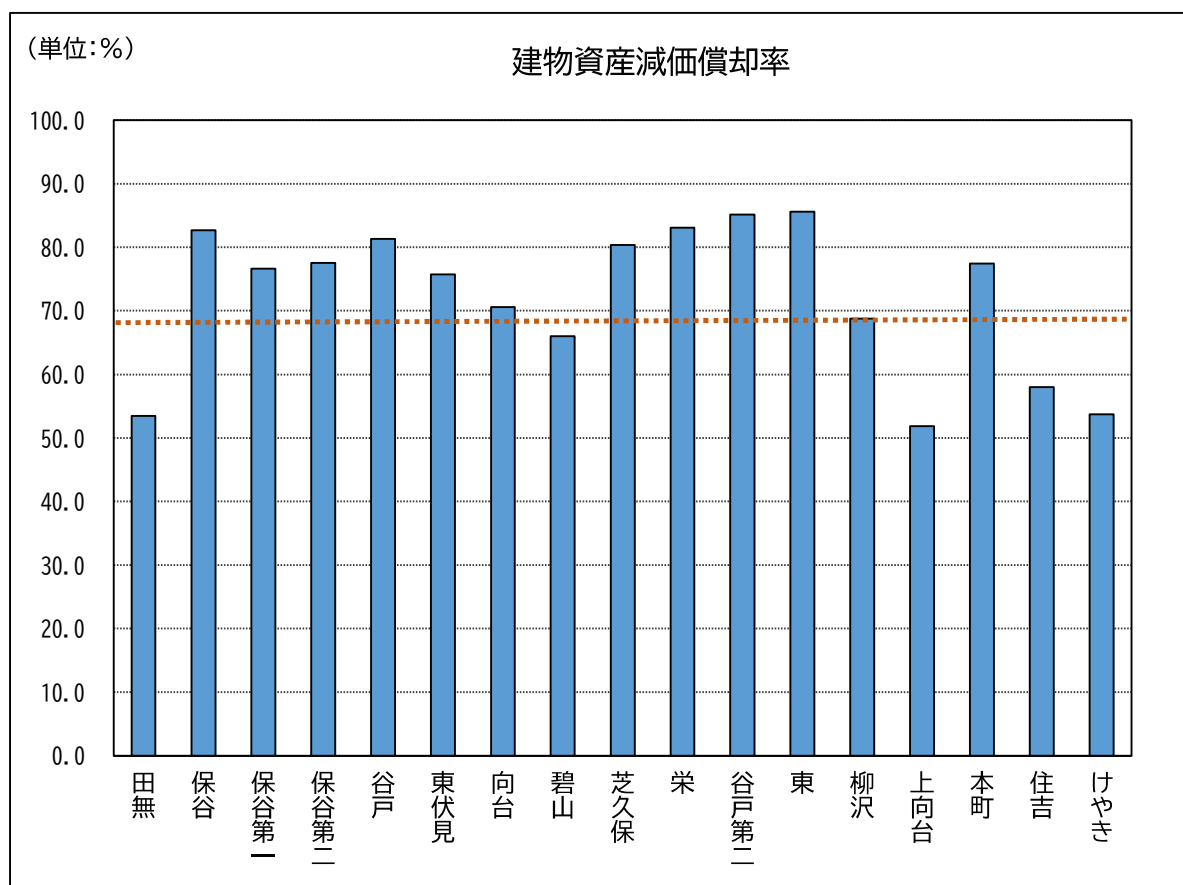
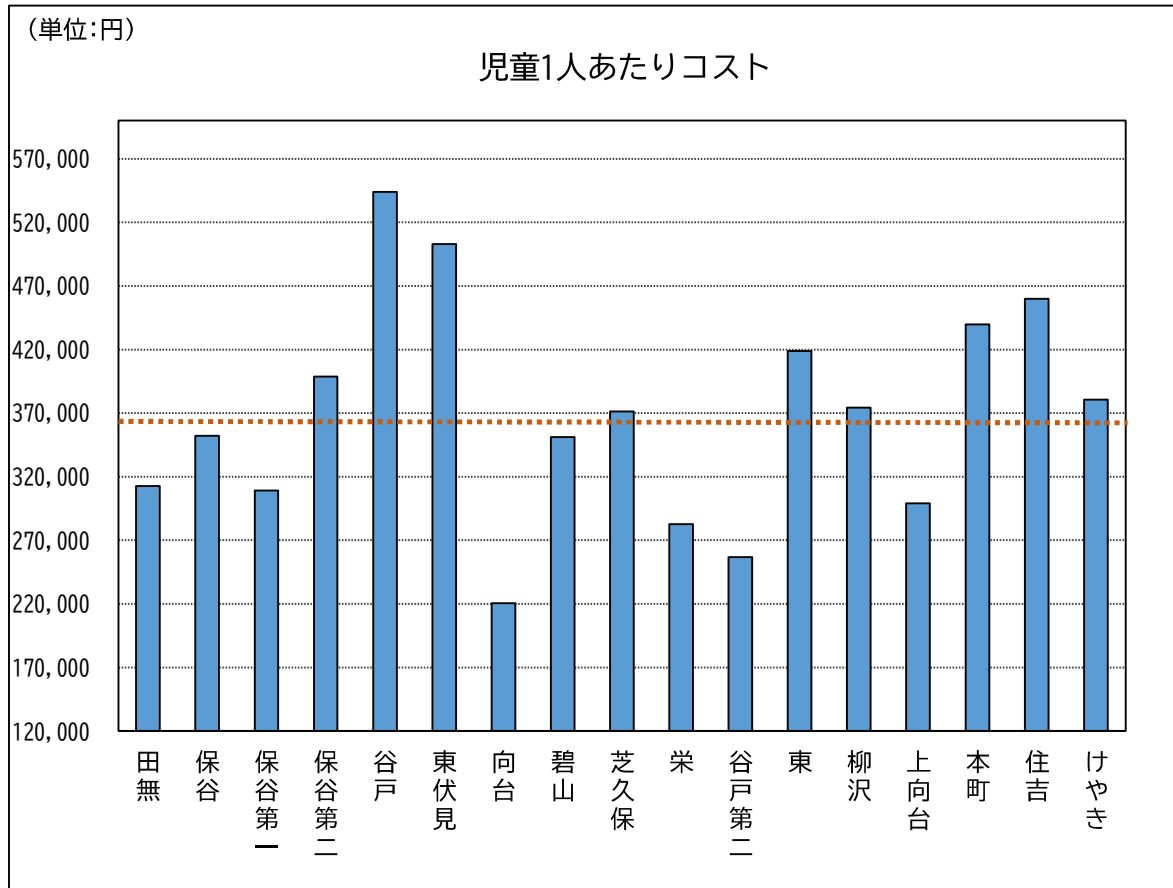
施設名称	田無小学校	保谷小学校	保谷第一小学校	保谷第二小学校	谷戸小学校	東伏見小学校
行政コスト (千円)	220,995	175,382	176,830	175,441	169,713	193,121
延床面積 (㎡)	7,569.45	6,729.70	6,099.36	6,106.30	5,869.00	7,141.35
1㎡あたりコスト (千円)	29	26	29	29	29	27
児童数 (件)	707	498	572	440	312	384
児童1人あたりコスト (円)	312,581	352,173	309,143	398,730	543,952	502,919
建物資産減価償却率 (%)	53.5	82.7	76.7	77.6	81.3	75.7

施設名称	向台小学校	碧山小学校	芝久保小学校	栄小学校	谷戸第二小学校	東小学校
行政コスト (千円)	201,585	200,764	158,199	173,378	143,299	196,102
延床面積 (㎡)	6,960.60	6,776.10	6,273.50	5,350.50	5,592.50	4,982.50
1㎡あたりコスト (千円)	29	30	25	32	26	39
児童数 (件)	914	572	426	613	558	468
児童1人あたりコスト (円)	220,553	350,987	371,359	282,835	256,808	419,021
建物資産減価償却率 (%)	70.6	66.0	80.4	83.1	85.2	85.6

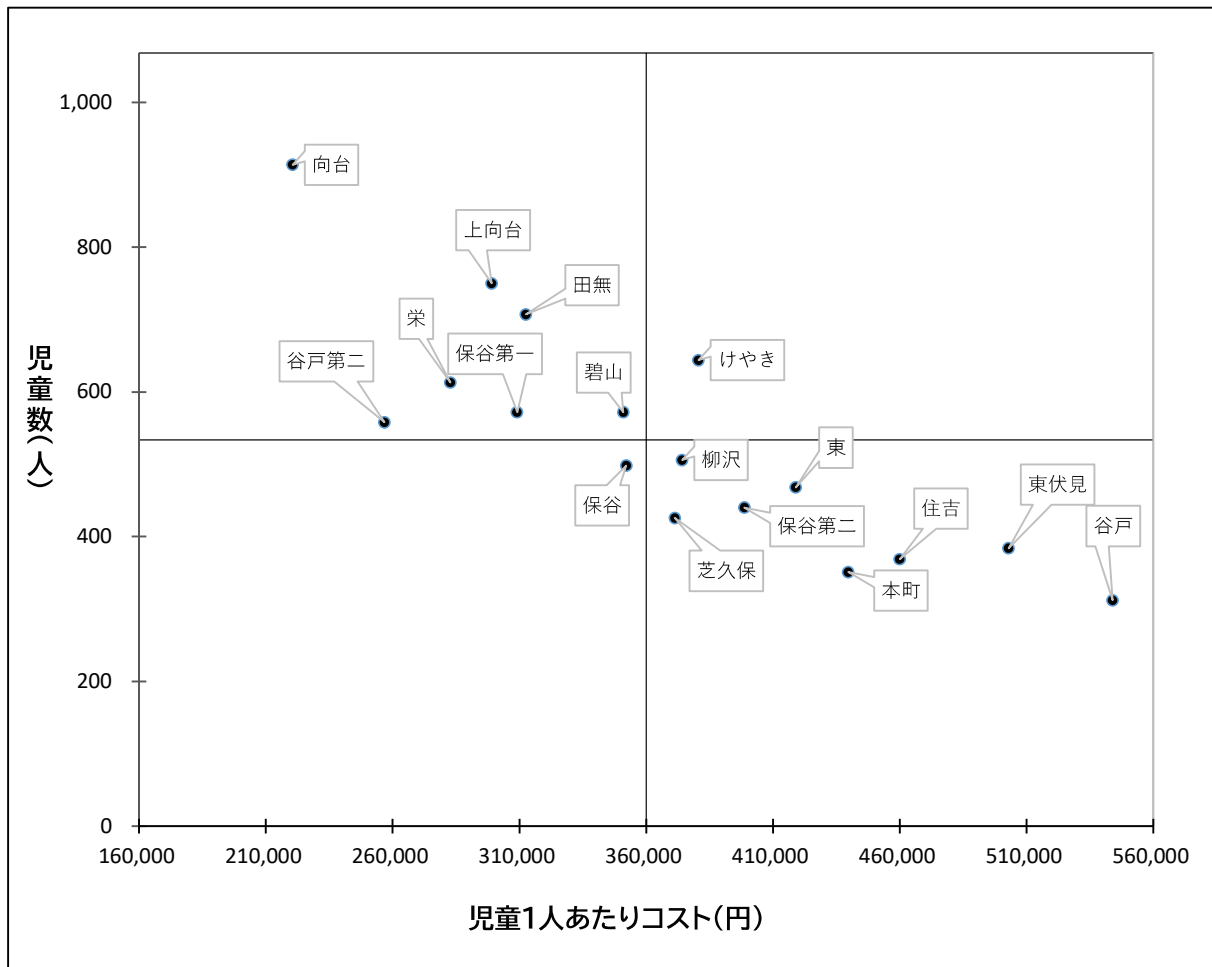
施設名称	柳沢小学校	上向台小学校	本町小学校	住吉小学校	けやき小学校	平均
行政コスト (千円)	189,327	224,285	154,351	169,728	245,118	186,330
延床面積 (㎡)	5,929.50	7,517.81	5,643.80	6,597.60	13,802.93	6,761.32
1㎡あたりコスト (千円)	32	30	27	26	18	28
児童数 (件)	506	750	351	369	644	534
児童1人あたりコスト (円)	374,164	299,047	439,746	459,967	380,618	369,094
建物資産減価償却率 (%)	68.8	51.9	77.4	58.0	53.7	68.3

2 グラフ分析





3 評価グラフ



4 評価グラフから見る主な分析

保谷小学校	保谷小学校は、市内中央に位置し、延床面積が同等規模の学校と比較すると児童数が少ない。
谷戸小学校	谷戸小学校は、市内中央に位置し、谷戸第二小学校と近接している。延床面積に対して、児童数が少なく、そのため児童1人あたりコストが高くなる。
けやき小学校	けやき小学校は、市内西側に位置している。児童数が同等規模の学校と比較して、延床面積が大きく、行政コストが高くなっている。

5 現状に対する施設所管課の総括

保谷小学校	保谷小学校は、延床面積が同等規模の学校と比較すると児童数が少ないが、普通教室の他にスキップ教室を整備している。また、今後、児童数の推計では、児童数が減少していくが、少人数学級の実現に向けて学級数の減少幅は少ない見込みである。 学校施設整備に向けては、公共施設等総合管理計画の基本方針に沿って検討を行う。
谷戸小学校	児童1人あたりコストが高く、施設の老朽化が進んでいることから、また、近接配置の学校の課題を踏まえ、公共施設の再編において検討が必要である。 施設の老朽化も進んでいることから、施設再編の方向性は公共施設等総合管理計画の基本方針に沿って検討を行う。
けやき小学校	平成13年に西原小学校と西原第二小学校を統合したため、平成15年に完成した新校舎は延床面積が大きく、行政コストが高くなっている。また、他の学校に無い講堂を設置して、授業、施設開放等、多目的に施設を利用している。今後、学校施設整備については、多目的利用が可能なスペースの設置を標準的なものとしていく取り組みが必要である。

